

## PaaSユーザー向けクラウド帳票サービス 「Field Reports for Cloud β版」を提供開始

ソフトウェア開発の合同会社フィールドワークス（所在地：愛知県春日井市、代表：梶田健史）は、クラウド帳票サービス「Field Reports for Cloud β版」を本日から提供開始致します。

本サービスで提供するField Reports APIを利用することで、帳票機能が用意されていないPaaS上に構築されたシステムにおいても帳票出力を実現することができます。

### ■サービスの概要

ネットワークを介して、PDF帳票開発ツール Field Reports (<http://www.field-works.co.jp/製品情報/>) の帳票生成機能呼び出すことができるサービスです。JSON形式のレンダリング・パラメータを作成し、POST（アップロード）することができれば、どのような動作環境からでも利用できます。

現在β版につき、無償でご提供しております。

<http://labs.field-works.co.jp/webapi/>

### ■「Field Reports for Cloud」の主な特長

#### (1) Field Reportsの帳票生成機能をフルに利用可能

- ✓ Field Reports APIを通して、PDF帳票開発ツールField Reportsのほとんどの機能を利用することができます。
- ✓ テンプレートファイル、画像・フォントリソースの指定は、格納場所をURLで示すか、data URI scheme形式でレンダリング・パラメータ内に埋め込むことで行います。

#### (2) 美しいテキストレイアウト

- ✓ 均等割付やパディングの調節機能等を組み合わせて、規定の枠内に文字を精密かつ容易に配置することができます。
- ✓ 組版処理システムTeXで使用されている行ぞろえやハイフネーションのアルゴリズムを実装しています。複数行にわたる長文テキストを美しくレイアウトすることができます。

#### (3) 強力なフォント機能

- ✓ サロゲートペア・異体字セレクタ、さらにはグリフ参照文字・CID/GID参照文字を使用することで、フォントに格納されているすべての文字（グリフ）を呼び出すことができます。特にIPAmj明朝フォント (<http://ossipedia.ipa.go.jp/ipamjfont/>) を使用した場合には、Unicode未割り当ての文字を含む60,718字をすべて利用できます。
- ✓ 日本語テキストを縦組みで表示できます。

#### (4) 豊かな表現力

- ✓ 帳票に配置したフィールドのフォント・表示色・枠線などの表示属性を動的にコントロールすることができます。
- ✓ さらに、座標・回転角度・透過度・ブレンドモードを自在に設定可能です。

■会社概要

会社名	合同会社フィールドワークス
代表者	梶田 健史（かじた けんじ）
設立	2007年5月30日
資本金	300万円
所在地	〒487-0031 愛知県春日井市廻間町1102
Webサイト	<a href="http://www.field-works.co.jp/">http://www.field-works.co.jp/</a>
事業内容	PDF関連ソフトウェア製品の開発・販売 受託ソフトウェア開発

■本件に関するお問い合わせ先

合同会社フィールドワークス 担当：梶田

E-mail：info@field-works.co.jp

TEL：050-6000-2010